

様々な要因を考慮したコーディネート支援システムの提案

小林 瞳[†] 植竹 朋文[†]

専修大学 経営学部[†]

【研究動機】

通常コーディネートを考える際は、洋服間の色、柄、形などの組み合わせと、その日の天気、気温、スケジュール、気分を加味して考える必要がある。しかし、時間のない朝の場合は、十分にこのようなことが考えられず、焦って服を選んで失敗することがある。

また、株式会社アイシェアと株式会社ルミネが共同で20代から30代の女性809名に対して行った「朝コーデに関する意識調査」の結果、約8割の人がその日着る服が決まらない経験があることがわかった。

そこで、自分の持っている服の中から、短い時間で簡単に最適なコーディネートを考えてくれるシステムがあればいいと考えたのが本研究の動機である。

【研究対象・目的】

本研究では、時間のない朝に、服選びに困っている人を対象に、簡単に最適なコーディネート支援するシステムを提案することを目的とする。

【現状分析】

ここでは、まずコーディネートのポイントについての調査を行った。次に、コーディネート支援する既存のシステムについての分析を行った。

1. コーディネートのポイントについての調査

何を考慮しコーディネート組んでいるかを明らかにするために、女子学生22名を対象に服を選ぶ過程を調査した結果、以下の項目を考慮していることが明らかになった。

- ・ 洋服間の相性や好み等の個人属性（色、柄）
- ・ その日の状況（天気、気温、予定、気分）
- ・ 着用履歴

また、考慮している要素は人毎に違うことと、コーディネートを決める際、ベースとなる服を決める人が7割いることもわかった。

2. 既存システムの分析

次に、前節で明らかにした項目に注目して既存の主要なコーディネート支援するアプリの分析を行った。

表1 既存システムの特徴

	個人属性	状況	着用履歴
Real Closet	×	×	△
Weather Wear	×	○	×

分析の結果、「個人属性」、「状況」、「着用履歴」を考慮してコーディネートを推薦してくれるアプリはないことが明らかになった。

3. 現状分析まとめ

現状分析の結果、以下の点が明らかになった。

- ・ コーディネートを決める項目としては、個人属性、その日の状況、着用履歴が重要である
- ・ 人によって重要視する項目は違う
- ・ 既存のシステムにはこれらの項目を重視したものはない

【システム提案】

現状分析の結果を踏まえ、個人属性、その日の状況、着用履歴をもとにコーディネート推薦する以下の機能を持つシステムを提案する。

① 個人の好みによるフィルター

個人の好み（柄×柄、ワントーンコーデの有無など）を登録しておく。ベースとなる服をもとに条件に合うものを洋服DB（図1）の中から絞り込む。

洋服 DB：服を絞り込むために必要な項目である、色、着用履歴、天気、季節（気温）、お気に入り度、カテゴリー、柄、スケジュール、を登録

カテゴリ	種類	柄	天気	季節	メインカラー	サブカラー	予定	お気に入り	着用履歴	写真
2	ショートパンツ	あり	なし	春夏秋冬	09	01	なし	★★★	1週間以内	
2	ショートパンツ	なし	なし	春夏秋冬	06	00	なし	★★	2週間以内	
2	ショートパンツ	なし	なし	秋冬	19	00	なし	★	なし	

図1 洋服DBに登録されている洋服の例

② その日の状況と着用履歴によるフィルター
 ユーザが服を選ぶ基準となる項目を、色、着用履歴、お気に入り、天気、気温、スケジュールの中から選択し、機能①で絞られた服の中から選択した項目をもとにさらに絞り込みユーザに提示する。

③ ベース服抽出支援機能
 ベースとなる服が指定できない場合は、星座占いのラッキーカラー、天気・気温、着用履歴をもとに服を絞り、ベースとなる服を決める。

提案したシステムの概要を以下の図2に示す。

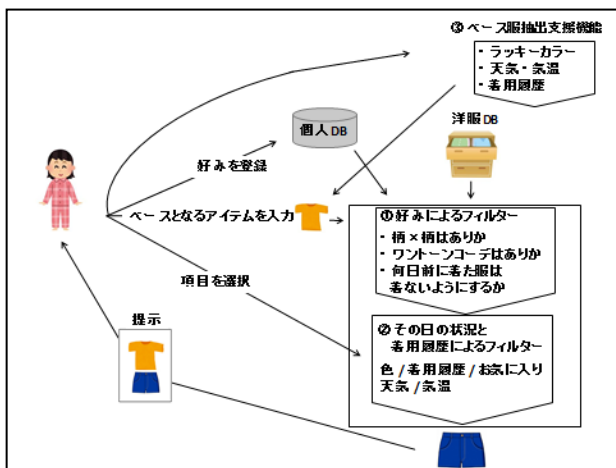


図2 システム概要

【効果検証】

提案したシステムの有効性を検証するために、被験者22名に状況を設定して実際にシステムを利用してもらい、効果検証を行った。

表2 効果検証 (5段階評価)

質問	評価
抽出されたコーディネート の妥当性	4.1
本システムの有効性	4.5

効果検証の結果 (表2) から本システムの有効性が示されたと考えられる。ただ、服の系統の違いや、写真だけではわかりづらい丈感や各々の体型、小物を含めたトータルコーディネートなどについても考慮すべきというコメントもあった。

【結論】

個人属性、その日の状況、着用履歴を考慮し、最適なコーディネートを支援する本システムを利用することで、時間的余裕がない朝の時間においても、短い時間で簡単に最適なコーディネートを実現可能になると考えられる。

【今後の課題】

今後の課題としては以下のものがあげられる。

- ・シーンや服の系統などへの対応
- ・アウターや小物、重ね着などへの対応
- ・体型など新しい項目を追加できる機能

【参考URL】

1. 株式会社アイシェア「外出時の服選びに関する意識調査」
<http://release.center.jp/2010/06/1801.html>
2. 株式会社アイシェア、株式会社ルミネ「朝コーデに関する意識調査」
<http://release.center.jp/2010/07/2102.html>
3. iPhone オリコンアプリランキング「Real Closet」
<http://app-i.oricon.co.jp/app/711791/detail/>
4. Weather Wear
<http://weatherwear.jp/>
5. 気温と服装の目安
<http://matome.naver.jp/odai/2135226264710613901>
6. tenki.jp
<http://www.tenki.jp/indexes/dress/>